

# 神戸薬科大学 図書館ニュース

No.53  
2022.4

## Contents

- ① ブックガイド(専門分野別)  
生命有機化学研究室 教授 波多野 学
- ③ 【特集】  
謎解きを楽しもう!  
—デンマークミステリと日本ホラーから  
社会科学研究室 准教授 小門 穂

- ⑤ 図書館で読める 薬学×ミステリ
- ⑥ 薬剤師のためのDI資料36  
総合教育研究センター臨床部門 教授 國正 淳一
- ⑦ 受入図書から
- ⑨ 1号館図書館のいま・むかし
- ⑪ 2022年度学術雑誌について  
お知らせ

## 吹き抜け

3Fと4Fにまたがる吹き抜けは、開放的な印象をもたらす図書館の象徴的な場所です。1967年の開館当時と変わらないように見えますが、最近までは最新の学術雑誌を集めた、世界中の最先端研究に触れられる場でした。これらの雑誌が電子化し姿を消した現在では、学生の学びと憩いの空間へと変化しています。

今号10ページでも、当時と現在を比較した写真を掲載しています。



1967年

ブックガイド(専門分野別)

# 最先端の精密有機合成を支える 有機分子触媒

生命有機化学研究室 教授 波多野 学



2021年のノーベル化学賞は、有機合成における不斉有機分子触媒の開発に貢献したBenjamin List博士(独、マックス・プランク石炭研究所)とDavid W. C. MacMillan博士(米、プリンストン大学)が受賞した。両氏は有機分子触媒の礎となる画期的な論文を2000年のほぼ同時期に独立して報告し、以来20余年に渡り、急速な展開を遂げた当該研究分野を先導してきた。キララな低分子有機化合物が有機合成反応の触媒として機能することで、これまで不可能であった新規分子骨格の構築も可能となった。有機分子触媒は毒性が極めて低いため、現代化学に必須な要件である環境に優しく実用的な触媒であり、今や医薬品、天然物、ファインケミカルズなどの高機能・高付加価値化合物の精密合成に欠かせない存在である。我が国は有機分子触媒を先導する立ち位置にあり、筆者も含めた多くの研究者が活発な開発を行っており、筆者の“身内”の両氏の受賞は大変喜ばしく、コロナ禍の憂鬱な気持ちを晴らすビッグニュースであった。今回のブックガイドでは、タイムリーな有機分子触媒の書籍や、有機分子触媒の関わる有機反応化学分野や創薬分野で役立つ書籍についてご紹介したい。なお、2021年のノーベル化学賞については、化学(2021年12月号・東京化学同人)、現代化学(2021年12月号・化学同人)にも掲載されており、合わせて参照されたい。

**有機分子触媒の化学 モノづくりのパラダイムシフト**  
(日本化学会 編) 化学同人

有機分子触媒は、毒性・コスト・環境負荷が大きい金属触媒を使わずに有機反応を促進することから、取扱いの容易さとともに、レアメタルの枯渇という社会的な問題に

応えうる技術として元素戦略の観点からも注目を集めている。日本発のオリジナルな有機分子触媒も数多く、ユニークな分子設計に基づく触媒開発により、世界を先導する多くの研究が我が国で活発に行われている。本書はこうした有機分子触媒の開発研究における醍醐味と面白さを、学部学生に伝えることを目的にしたものである。有機分子触媒の基礎を概観するとともに、その特徴を酵素触媒、金属触媒との比較から、第三の触媒としての位置づけをわかりやすく解説している。また、各研究者が扱う有機分子触媒ごとに、その開発の契機から研究の最前線までが熱く語られている。基礎から最先端までバランス良く構成され、専門的な有機化学の知識がない一般の方々でも平易に楽しめる。

### 有機合成のための新触媒反応101 (有機合成化学協会 編)東京化学同人

近年の触媒反応は飛躍的な発展を見せており、新たな有機合成法を実施する際に必要な知識とコツを要領よく体得できる新しい参考書が望まれていた。実際、現在の有機合成で重要な役割を果たしている反応には、触媒によって選択性や効率が格段に高められたものが増えている。古典的な酸やアルカリ触媒だけではなく、近年は有機分子触媒や遷移金属触媒、LEDの普及に伴って光によって金属の酸化数を変化させる触媒が台頭してきた。また、工業的には触媒的不斉合成法は敬遠されてきたが、今では製造現場でごく普通に用いられるようになった。本書はこうした時流の変化に合わせ、2004年に発行された「有機合成のための触媒反応103」の完全更新

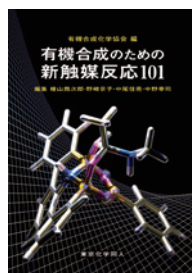
版として2021年11月に発行された。筆者も分担著者として加わせていただいた。本書の最大の特徴は、各合成反応と実験手法を見開き2ページに簡潔にまとめた点である。左のページに合成反応の概要、代表的な触媒と反応例、キーワードや文献が記載され、右のページに厳選された丁寧な実施手順と、使用薬品の毒性や取り扱い注意が記載されている。有機化学、創薬化学、錯体化学、高分子化学などを専攻する学部学生から大学院生、研究者が満足する仕上がりになっており、真に頼れる実用書として重宝するであろう。

### 革新的医薬品の科学 薬理・薬物動態・代謝・安全性から合成まで (J. J. Li, D. S. Johnson 編、只野金一 訳)化学同人

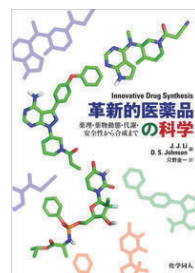
化学および薬学コミュニティの双方から好意的に受け入れられている創薬合成に関する専門書籍は必ずしも多くない。本書では、創薬合成・反応に関する詳細な解説に加えて、対象とした医薬研究の背景や疾患、創薬発見の鍵となるポイント、さらに構造活性相関、薬物動態、薬物代謝、薬効と安全性などが取りあげられている。本書は6部からなり、感染症治療薬に関する薬剤の説明や、キナーゼ(リン酸化酵素)阻害薬を中心とするがんに関する薬剤の説明、心血管および代謝系疾患、中枢神経系疾患を対象とする創薬事例などが紹介されている。初学者には難解な項目もあるが、参考文献が充実しており、理解のサポートに役立つであろう。エキスパートを満足させるだけの充実した仕上がりになっており、興味ある項目だけ読んでも有意義である。



「有機分子触媒の化学：モノづくりのパラダイムシフト」  
CSJ Current Review  
日本化学会 編  
化学同人 2016



「有機合成のための新触媒反応101」  
有機合成化学協会 編  
東京化学同人 2021



「革新的医薬品の科学：薬理・薬物動態・代謝・安全性から合成まで」  
J.J.Li, D.S.Johnson 編/  
只野金一 訳  
化学同人 2017

特集

# 謎解きを楽しもう！ —デンマークミステリと日本ホラーから

社会科学研究室 准教授 小門 穂



お出かけをためらう日々が続くなか、私たちをいつでも非日常の世界へ連れ出してくれるのが読書である。ミステリに不可欠な「物語を貫く大きく明確な謎と、ラストでの伏線の回収と論理的な解決」<sup>1</sup>が備わったふたつのシリーズものを紹介したい。どちらも、読書に溺れたいときにぴったりの、ぐいぐい読ませる作品である。

ユッシ・エズラ・オールスンによる、デンマークの首都コペンハーゲンを舞台とする警察小説特捜部Qシリーズは、2022年1月現在、第8作まで刊行されている<sup>2</sup>。主人公は殺人捜査課のベテラン刑事カール・マーク、任務中に銃撃され、療養休暇からもどったばかりである。怪我は治ったものの心の傷は癒せておらず、周囲とうまくやっていけないでいるところに、警察改革の一環として未解決重大事件を再捜査するための新しい部署「特捜部Q」が設置され、ここに配属されたカールは、シリア出身の助手アサド、謎めいた秘書ローセとともに迷宮入りした過去の事件を掘り返すことになる。読み進めるうちに、アサド、ローセ、それぞれの心の傷も少しずつ明かされてゆく。閑職部署に集められたはみ出し者が大活躍するという王道ストーリーでもある<sup>3</sup>。第1作『檻の中の女』

では5年前に消息を絶った女性議員の行方をめぐって、現在のカールの視点と、実はある場所に監禁されている女性議員の視点から交互に物語が紡がれるというように、どの作品でも過去と現在が交差しながら解決へ向かう。シリーズを通して繰り返し描かれるのが、閉塞的な状況とその打破であり、これは、苦しい状況でも希望をつなぐことに価値があるという作者からのメッセージだといえよう。

続いて、澤村伊智による比嘉姉妹シリーズは、霊媒師の比嘉真琴と琴子姉妹、真琴の婚約者でオカルトライターの野崎昆が、さまざまな妖怪と闘うホラー小説である。2022年1月現在、長編3作と短編集2作が刊行されている<sup>4</sup>。妖怪なんて子ども騙しだと思われるかもしれないが、とくに長編で、妖怪を通して繰り返し扱われるのが家族をめぐる現代的で現実的な問題である。第1作『ぼぎわんが、来る』では、第1章で夫の視点から完璧に幸せな家族に襲いかかる怪異について語られるが、第2章で妻の目から見るとイクメン気取りの独りよがりな夫に苦しめられていて、完璧に幸せな家族というのが幻想であったと読者は知ることになる。家族のなかの不協和音に気



『特捜部Q：檻の中の女』

ユッシ・エーズラ・オールスン 著  
吉田奈保子 訳  
早川書房 2012



『ぼぎわんが、来る』

澤村伊智 著  
KADOKAWA 2018



『批評の教室：チョウのように読み、ハチのように書く』

北村紗衣 著  
筑摩書房 2021

づこうとせず、形だけを整えることで生じるひずみが怪異を呼び寄せるのだ。自分に引きつけると、家族だから許されるとあぐらをかくのではなく、家族だからこそ相手の気持を丁寧にとらえようとすることや、自分の気持ちを地道に伝えることが必要なだけ、それってすごく難しいことなんじゃないかと考えさせられる。

さて今回、自分の好きな作品について「面白かった」を具体的に語るために参照したのが、北村紗衣『批評の教室—チョウのように読み、ハチのように書く』（ちくま新書、2021）である。精読し、分析の切り口を見つけ、批評を書くことについて丁寧に実践的に解説される。たとえ

ば、物語を要素に分解して考えるという分析の手法が紹介され、実際に、クエンティン・タランティーノ監督の映画では登場人物が閉所に監禁されることが多いが、監禁というモチーフに注目すると、監禁場所は作品ごとにかなり違って、場所の描き方も変わってくるのがわかると示される（104–114頁）。モチーフを考えながら読むことで、特捜部Qシリーズでは閉塞的な状況とその打破が繰り返し描かれていると気づくことができた。自分のお気に入り作品について「面白かった」以上のことを言いたくなったときにぜひ手にとってほしい。

- 1 新井久幸『書きたい人のためのミステリ入門』（2020、新潮社）Kindle版160頁
- 2 ユッシ・エーズラ・オールスン『特捜部Q—檻の中の女』（吉田奈保子訳、2012）、『特捜部Q—キジ殺し』（吉田薫・福原美穂子訳、2013）、『特捜部Q—Pからのメッセージ（上下）』（吉田薫・福原美穂子訳、2013）、『特捜部Q—カルテ番号64（上下）』（吉田薫訳、2014）、『特捜部Q—知りすぎたマルコ（上下）』（吉田薫訳、2016）、『特捜部Q—吊るされた少女（上下）』（吉田奈保子訳、2017）、『特捜部Q—自撮りする女たち（上下）』（吉田奈保子訳、2019）、『特捜部Q—アサダの祈り』（吉田奈保子訳、2020）（すべて早川書房）
- 3 はみ出し者たちを集めたという点では映画『シン・ゴジラ』（庵野秀明監督、2016）が想起される。
- 4 澤村伊智『ぼぎわんが、来る』（2018）、『ずうのめ人形』（2018）、『しりしばの家』（2020）、『などらきの首』（2018）、『ぜんしゅの壱（あしおと）』（2021）（すべてKADOKAWA）

謎解きを楽しもう！

図書館で読める

薬学×ミステリ



図書館には謎解きを楽しめる古今東西のミステリ作品がたくさんあります。

そのなかから"薬学"に関連した作品をご紹介します。

薬学生ならトリックや展開にピンとくるかも？

“主人公”が薬剤師の作品

主人公が薬剤師ということで、場面描写や出てくる言葉に「あ、知ってる!」と思うことがあるかも。



薬剤師・毒島花織  
の名推理  
(宝島社文庫)  
塔山 郁 著  
宝島社 2019  
(3階学生Web選書 S55||Ka)



神器封殺  
(講談社文庫)  
高田崇史 著  
講談社 2009  
(第2自習室 S45||Ta)

“ストーリー”に薬学が深く絡む作品

現代の研究室と歴史ファンタジー。タイプの違う作品ですが、どちらも薬学が深く関わったストーリー展開になっています。



恋する創薬研究室：  
片思い、ウイルス、  
ときどき密室  
喜多喜久 著  
幻冬舎 2013  
(4階書庫積層 S22||Yo)



薬屋のひとりごと、[1]  
(ヒーロー文庫)  
日向夏 著  
主婦の友社 2014  
(3階新着図書 S70||Na)

“著者”が薬剤師の作品

自身の経験を生かして書かれた作品は、特に名作と名高いものも多くあります。



スタイルズ荘の  
怪事件 (ハヤカワ文庫)  
アガサ・クリスティー 著/  
矢沢聖子 訳  
早川書房 2003  
(3階新着図書 933.7||Chr)



パラサイト・イヴ  
瀬名秀明 著  
角川書店 1995  
(4階書庫積層 S43||Hi)



図書館スタッフの  
こぼれ話

## ミステリー+図書館

記憶もおぼろげな数年前のある日のことです。

古い雑誌が並ぶ書庫の本棚にぼつんと残された片一方の靴。はたして落とし主はどうやって帰ったのでしょうか？

図書館でも落とし物や忘れ物は日常茶飯事。それぞれどんなストーリーがあるのかなと、想像を膨らますことがあります。片足だけで帰宅？ 1つ残して瞬間移動？ 予備の靴だった、が順当な答えだと思えますが、残念ながらこの顛末まで覚えておらず……。

図書館はたまにミステリーです。

(図書館 Y)



## 薬剤師のためのDI資料 36

「新人薬剤師・薬学生のための医療安全学入門改訂版  
調剤過誤防止から副作用回避に向けた処方提案まで」  
小茂田昌代 編集 薬ゼミ情報教育センター 2020

医療安全の向上は日本のみならず世界全体の課題である。我が国でも大学病院や地域の中核病院での医療事故が新しい視点での医療安全に対する取り組みの契機になったように、欧米でも重大な医療事故が社会的な注目を集めており、WHOの総会でも患者の安全に取り組むことが決議されるなど、世界レベルで様々な取り組みが進んでいる。

編者らは、患者安全のための実務でのポイントがわかる教科書として2009年に本書の初版を発行しているが、今回は薬剤師の業務拡大にあわせた約10年ぶりの大幅な改訂版となっており、薬学部のコアカリキュラムの医療安全分野の全てを網羅している。

「WHOにおける患者安全の考え方とその取り組み」や「日本薬剤師会の安全対策」を初めとする国内外の医療安全に関する最新の情報を掲載している。また、今回の改訂では、薬剤師に期待される「患者安全のための薬剤師実務」の項を新たに設け、「医療コミュニケーションの重要性と面談技法」、「医薬品のリスクコミュニケーションとその具体例」などを解説していて、実務に役立つ内容にまとめている。

本書の20名の執筆者は東京理科大学、九州大学を初めとする各大学の医療安全学の研究者と、亀田総合病院などの最先端の医療現場で活躍している著名な薬剤師たちで、いずれもわかりやすい言葉で最新の医療安全対策について解説している。

本書は薬学生や新人薬剤師が最初に手に取るべき医療安全学の書籍である。



総合教育研究センター臨床部門 教授 國正 淳一

## 受入図書から



喜多喜久 著 宝島社文庫 宝島社  
**科警研のホームズ**

科警研に配属された研修生3人が、かつて「科警研のホームズ」と称された土屋のもとで難解な事件に挑むミステリー作品。作中ではMS/MSやXRFなど薬学生には聞き覚えのある分析機器を使って、事件を解明していきます。物語としても面白いですが、「普段研究で使用している機器が科学捜査ではどのようにしてかわっているのか」という観点で見ると面白いです！

(YK)

小泉吉宏 著 幻冬舎  
**まろ、ん？—大揃源氏物語**

全54帖ある源氏物語の1帖を8コマの漫画で纏めており、これ1冊で源氏物語の全部を読んだ気になれる書籍。また登場人物の姿姿に大きな特徴があり、血縁関係のある人物は似せて描かれている。主人公の光源氏の血縁は栗(まろん)で、光源氏の最初の妻の兄の血縁は空豆で顔がデフォルメされて描かれている。「見たことがある、聞いたことがある」という事は古文の問題を解く際の大きな助けとなるので源氏物語の導入書として最適。

(小林豊)



浅倉秋成 著 KADOKAWA  
**六人の嘘つきな大学生**

人は多かれ少なかれ、他人によく見られようと振舞う。はたしてそれは「盛られた」ものか「嘘」なのか。  
大手IT企業の最終面接は候補者の6人全員が採用される可能性がある集団面接。1ヵ月後の最終面接に向けてチームとして準備を進めるなか、急速、会社の都合で採用者1名を6人で相談して決めることになり、最終面接で事件が起きる。ある学生目線での描写と、数年後のインタビューから見えてくる真相。人間模様だけでなく、就活の本質をも浮き彫りにさせる本書。

(教務課 石田真人)

## 化学・医学・薬学分野より一部抜粋

書名	著(編)者名	出版社
薬学基礎科学	吉岡忠夫	京都廣川書店
錯体化学：有機・無機複合体の分子科学	棚瀬知明 他	三共出版
Catalysis from A to Z : a concise encyclopedia 5th	Boy Cornils 他	Wiley-VCH
薬学分析化学演習 第2版 ("パザパ"薬学演習シリーズ)	児玉頼光 他	京都廣川書店
現代無機化学	田所誠	裳華房
演習で学ぶ有機化学基礎の基礎	M. Cook, P. Cranwell	化学同人
パートナー天然物化学 改訂第4版	森田博史 他	南江堂
マダー生物学	Sylvia S. Mader 他	東京化学同人
エッセンシャル遺伝学・ゲノム科学	ダニエル・L・ハートル	化学同人
核酸科学ハンドブック	杉本直己	講談社
バイオインフォマティクスデータスキル	Vince Buffalo 他	オライリー・ジャパン
図解よくわかる植物細胞工学	富永基樹	日刊工業新聞社
生命倫理への招待 改訂6版	塩野寛 他	南山堂
医歯薬学系博物館事典	落合知子	雄山閣
カラー図解人体の正常構造と機能 改訂第4版	坂井建雄 他	日本医事新報社
基礎の生化学 第3版	猪飼篤	東京化学同人
ビタミン・バイオフィクター総合事典	日本ビタミン学会	朝倉書店
微生物と免疫 新版改訂	林修 他	建帛社
消化器 第6版 (病気がみえる)	医療情報科学研究所	メディックメディア
染色法のすべて	水口國雄	医歯薬出版



平井孝志 著 東洋経済新報社  
武器としての図で考える習慣  
「抽象化思考」のレッスン

何かを「深く考える」ときに、頭の中だけで考えていてもなかなか整理が付かず、スッキリしないという経験はないでしょうか。物事の本質を正確に捉えて「深く考える」ために図にすることはとても有効で、実験データをグラフ化するのもその一つです。本書は、思考の整理法としての図の活用術を、ビジネス事例を中心に書かれています。人生設計や勉強などの様々なことに使えます。悩めるあなたにもってこいの一冊です。

(太郎)



北河修治編集代表 /  
清水忠ほか編 じほう  
上手に使いいたい  
薬学ナレッジ101

大学での学びを臨床現場につなげて、“できる薬剤師になろう!”をコンセプトにした本です。現場で生まれた Question に、大学教員が基礎的知見を踏まえて考え方の Point を提供しています。この Point をヒントにしなが、読者の頭の中で思考を巡らしていただければ、臨床現場の課題を解決する力が自然に身につくという構成になっています。病院・薬局実習前に読んでおくと、より充実した実習になると思います。

(ひまわり)

顎木あくみ 著  
富士見L文庫 KADOKAWA  
わたしの幸せな結婚

家族に愛されず捨てられてしまった少女(美世)が嫁ぎ先の主である清霞と出会うことで、愛と自分自身が生きる意味を知っていくお話です。私がこの作品と出会ったのはコミカライズ版でした。しかしお話がとても面白く、もっと内容を細かく知りたいと思い、原作である小説も読み始めました。この作品は恋愛要素以外にも、異能という力が存在するなどのファンタジー要素もあるので恋愛小説が苦手な人にもオススメです。

(ピピンバ)



## 書名

## 著(編)者名

## 出版社

薬物治療学 第2版	小佐野博史 他	朝倉書店
糖尿病治療ガイド 2020-2021	日本糖尿病学会	文光堂
標準精神医学 第8版	尾崎紀夫 他	医学書院
新小児薬用量 改訂第9版	岡明 他	診断と治療社
入門腫瘍内科学 改訂第3版	日本臨床腫瘍学会	南江堂
エビデンスに基づく皮膚科新薬の治療指針	椋島健治 他	中山書店
コンパス衛生薬学：健康と環境 改訂第3版	鍛冶利幸 他	南江堂
基礎から学ぶ食品分析学	谷口亜樹子 他	建帛社
医療・介護における個人情報保護Q&A 第2版	飯田修平 他	じほう
感染症疫学：感染症の計測・数学モデル・流行の構造 新版	ヨハン・ギゼック	昭和堂
Modern epidemiology 4th ed	Timothy L. Lash 他	Wolters Kluwer
【電子ブック】まるわかり!基礎物理 改訂2版	葉子研	南山堂
【電子ブック】実験を安全に行うために 第8版	化学同人編集部	化学同人
【電子ブック】Comprehensive natural products III	Hung-wen Liu 他	Elsevier
【電子ブック】ゼロから学ぶ医薬統計教室	佐藤泰憲 他	メジカルビュー社
【電子ブック】基本がわかる漢方医学講義	日本漢方医学教育協議会	羊土社
【電子ブック】エース薬理学	安西尚彦 他	南山堂
【電子ブック】AST虎の巻：日常の疑問に答える!	竹末芳生	中外医学社
【DVD】ドラマで考える医療倫理	越坂康史 他	art médical
【DVD】女性の医学		丸善出版

# 1号館図書館の



1967

現在の図書館（吹き抜け部）  
2020年11月撮影

# のいま・むかし

現在の図書館は1号館が竣工した1967年から歩み始めました。その図書館もキャンパス整備による1号館の解体計画に伴い、まもなくその歴史を終えようとしています。55年の歳月のなかで図書館がどう変化したのか。1967年に作成されたパンフレットに残る写真から、むかしといまの様子を覗いてみましょう。



「神戸女子薬科大学 図書館 1967」  
パンフレット



1967年



2022年現在

## 【4F閲覧室】

蔵書数のまだ少なかった当時は、背の低い書架が多く使用されていました。現在の机やソファを設置し、床が全面カーペット敷になったのは2007年のことです。



1967年



2022年現在

## 【第1自習室】

当時は「個人閲覧室・休憩室」として使われ、仕切りのある個室が並んでいました。人気の席だったことが想像されます。現在も仕切りのあるキャレルデスクが並び、定期試験前の人気の席となっています。



1967年



2022年現在

## 【第2自習室】

開館当時からある6人掛けのテーブルが長らく使用されていました。2007年に書架を増設。学生からの要望に応える形で2015年には仕切りのあるキャレルデスクに入れ替え、現在に至ります。

## 図書館サービスは大きな変化

図書館サービスは時代ごとに大きな変換を迎えました。特にインターネット環境が普及してからは、高度なデータベース検索も可能になり、電子ジャーナル・電子ブックなど紙資料に限らない情報提供が当たり前になってきています。



## 2022年度学術雑誌について

### ●購読中止

電子ジャーナル

1. Journal of Clinical Investigation (ASCI)  
2022年よりオープンアクセスとなるため

電子ブック

1. Advances in Physical Organic Chemistry  
(Elsevier ブックシリーズ)

### ●電子ジャーナルコンソーシアム参加

1. American Chemical Society (継続)
2. Oxford University Press (継続)
3. Rockefeller University Press (継続)
4. Royal Society of Chemistry (継続)
5. Science Online (継続)
6. ScienceDirect (継続)
7. Springer Nature (継続)
8. Thieme (継続)
9. Wiley (継続)

\*各コンソーシアムによって、毎年に利用できるタイトルが変更されることがあります。

## お知らせ

### ●以下の学術雑誌は、2022年度から電子版の発行のみとなります。(J-STAGEで公開)

- ・Chemical and Pharmaceutical Bulletin (日本薬学会)
- ・Biological and Pharmaceutical Bulletin (日本薬学会)

### ●以下の一般雑誌は休刊となりました。

- ・日経メディカル(日経BP)

### ●連載「薬剤師のためのDI資料」は、今号から総合教育研究センター臨床部門の國正 淳一先生にご寄稿いただくことになりました。

### ●2021年6月18日より学部学生を対象に郵送貸出サービスを開始しました(有料・期間限定)。

### ●3階閲覧室を一部リニューアルしました。

- ・新着図書コーナー、学生Web選書コーナーを拡張
- ・一部通路に照明を設置し明るく
- ・文庫本コーナーを設置



3階閲覧室



シェア本棚

### ●図書館入口に「シェア本棚」を設置しました。使わなくなった本を自由に持ち込み・持ち帰りができます。

### ●前年に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策のため館内の座席利用を一部制限、常時換気などをおこなっています。ご不便をおかけしますが、ご協力よろしくお願いします。



神戸薬科大学図書館ニュース No.53

2022年4月1日発行 神戸薬科大学図書館 〒658-8558 兵庫県神戸市東灘区本山北町4-19-1  
TEL (078) 441-7512 URL <https://www.kobepharmaceutical-u.ac.jp/library/>